

令和6年度 社会科 2年歴史 年間指導計画・評価計画

< 1 > 教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

< 2 > 歴史的分野の目標

- (1)我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2)歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3)歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとする大切についての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

< 3 > 評価の観点及びその趣旨

知識・技能	我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。
思考・判断・表現	歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

< 4 > 観点別評価の評価基準と評定

観点別 評価基準	A	十分に満足できる状況である。(80%以上)
	B	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	C	努力を要する状況である。(50%未満)

評定	5	十分に満足できる状況であるもののうちで、特に程度の高いもの。(90%以上)
	4	十分満足できる状況である。(80%以上)
	3	おおむね満足できる状況である。(50%以上)
	2	努力を要する状況である。(50%未満)
	1	一層努力を要する状況である。(20%未満)

< 5 > 指導上の配慮事項

- ①思考力・判断力・表現力の育成。→生徒の言語活動を充実させる指導。
- ②自主的・自発的な学習の促進。→体験的な学習や問題解決的な学習。 発展的な学習
- ③学習の見通しを立てたり、振り返ったりする学習。
- ④個に応じた指導の充実。→ 個別指導 グループ別指導 繰り返し指導
生徒の興味・関心に応じた課題学習 コンピュータを活用した学習 補充的な学習

社会科 2 学年 歴史的分野 年間指導計画・評価計画

【評価の観点】知識・技能＝知技, 思考・判断・表現＝思判表, 主体的に学習に取り組む態度＝態度

月	主な学習内容	学習目標	評価規準の例
	江戸幕府の成立と支配の仕組み 江戸幕府の成立 幕藩体制の確立 大名・朝廷の統制	・江戸時代の政治制度のあらましと、幕府による大名や朝廷の統制について、大名配置や武家諸法度などの資料から理解する。	・「主な大名の配置」などの資料から大名統制の方法を読み取って理解している。 (知技)
	さまざまな身分と暮らし 武士と町人 村と百姓 差別された人々	・江戸時代の身分制度と武士、百姓町人それぞれの職分や生活の様子を理解する。 ・百姓や町人とは別に、差別された身分の人々がいたことについて理解する。	・「身分別の人口の割合」「都市と農村の支配の仕組み」などから、江戸時代の身分とそれぞれの職分や自治の様子を理解している。(知技)
	貿易の振興から鎖国へ 積極的な貿易政策 禁教と貿易統制の強化 島原・天草一揆と鎖国	・島原・天草一揆以後に幕府がとった対策と、その影響を理解する。 ・江戸幕府の対外政策の変化について年表などから捉え、貿易の振興から鎖国へと方針を変えた理由を考察し、表現する。	・島原・天草一揆以後に幕府がとった対策と、それが人々の生活に与えた影響を理解している。(知技) ・江戸幕府が 17 世紀の前半に対外政策を変化させて「鎖国」した理由を、宗教の統制、外交と貿易の統制、大名の統制などから考察し、表現している。(思判表)
	鎖国下の対外関係 四つの窓口 オランダ・中国との貿易 朝鮮との交際	・長崎でのオランダ・中国との貿易について理解する。 ・朝鮮との交際について理解する。	・オランダ・中国とは正式な国交はなく、長崎において貿易が行われていたことを理解している。(知技) ・朝鮮とは正式な国交があり、通信使の派遣や倭館での貿易などが行われていたことを理解している。(知技)
	琉球王国やアイヌ民族との関係 琉球の支配 アイヌ民族との交易	・琉球との関係について理解する。 ・アイヌの人々との関係を理解する。	・琉球が薩摩藩に支配されるとともに、中国と朝貢貿易を行っていたことを理解している。(知技) ・アイヌの人々の生活や松前藩との交易の様子について理解している。(知技)
	農業や諸産業の発展 農業の発展 諸産業の発展	・各地に特産物が見られるようになった理由を考察し、表現する。	・各地に特産物が見られるようになった理由を、農業や諸産業の発展と関連付けて考察し、表現している。(思判表)
	都市の繁栄と交通路の整備	・交通路が整備され、三都をはじめとする都市が発展したことを理解する。	・産業や交通の発達によって貨幣経済が進展し、財力をつけた町人の力が増して

	<p>三都の繁栄 街道の整備 海運の発達</p>	<ul style="list-style-type: none"> 江戸時代に交通や都市が発達した理由を、幕府や藩の政治の仕組み、物資の流通などから考察し、表現する。 	<p>いったことを理解している。(知技)</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代に交通や都市が発達した理由を、幕府や藩の政治の仕組み、物資の流通などから考察し、表現している。 <p>(思判表)</p>
	<p>幕府政治の安定と元禄文化 綱吉の政治と正徳の治 元禄文化</p>	<ul style="list-style-type: none"> 徳川綱吉の政治の特色を理解する。文学や浮世絵の作品などから、この時期の文化の特色を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 徳川綱吉の政治が、それまでの武断政治から文治政治へと転換したことを理解している。(知技) 元禄文化が上方の町人を中心とする文化であることを理解している。(知技)
	<p>享保の改革と社会の変化 享保の改革 産業の変化と工業の発達 農村の変化と百姓一揆</p>	<ul style="list-style-type: none"> 徳川吉宗の改革の様子を理解する。幕藩体制の基盤がゆらぎ、百姓一揆が起こったことを理解する。 社会の変化と百姓一揆・打ちこわしの発生件数との関係を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 徳川吉宗の改革について、そのあらましを理解している。(知技) 社会の変化と百姓一揆・打ちこわしの発生件数との関係を考察し、表現している。 <p>(思判表)</p>
	<p>田沼意次の政治と寛政の改革 田沼意次の時代 寛政の改革 ロシアの接近</p>	<ul style="list-style-type: none"> ロシアの接近に対する幕府の外交政策を、間宮林蔵らの北方探検を通して理解する。 田沼意次と松平定信の政治について、その背景を踏まえて、政治の特色を考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 蝦夷地や樺太などの北方探検が、ロシアの南下に対するものであったことを理解している。(知技) 田沼意次と松平定信の政治について、その背景を踏まえて財政政策の違いなどを考察し、表現している。(思判表)
	<p>新しい学問と化政文化 国学と蘭学 化政文化 教育の広がり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寺子屋や藩校が各地に設けられたことを通して、教育への関心が高まってきたことを理解する。 国学と蘭学の発達や化政文化の特色について、社会の動きとの関連を考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 化政文化が江戸の町人を中心とする文化であることを理解している。(知技) 藩校と寺子屋の広がりから、全国に教育施設が設けられていったことを理解している。(知技) 国学と蘭学が社会に与えた影響を考察し、表現している。(思判表)
	<p>外国船の出現と天保の改革 異国船打払令と大塩の乱 天保の改革 雄藩の成長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 外国船の接近とそれに対する幕府の対応について理解する。 大塩の乱、天保の改革について、幕府政治にどのような変化が見られたのかを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国船の接近とそれに対する幕府の対応について、幕府に新たな課題が生じたことを理解している。(知技) 大塩平八郎が乱を起こした理由や、天保の改革の内容について、幕府政治が行き詰まっていたことを考察し、表現している。(思判表)
	<p>イギリスとアメリカの革命 近世ヨーロッパの動向 イギリス革命 アメリカの独立革命</p>	<ul style="list-style-type: none"> イギリスとアメリカの政治体制の変化を、きっかけになった出来事に着目して理解する。 イギリスとアメリカで近代民主政治への動きが生まれたことを理解し、現代 	<ul style="list-style-type: none"> イギリスとアメリカが近代革命を経て近代国家を形成していった過程を理解している。(知技) イギリスとアメリカの政治の変化と現代の政治とのつながりを考察し、表現している。

		の政治とのつながりを考察し、表現する。	(思判表)
フランス革命 フランス革命の始まり ナポレオンの時代	<ul style="list-style-type: none"> フランスの政治体制の変化を、きっかけになった出来事に着目して理解する。 フランスで近代民主政治への動きが生まれたことを理解し、現代の政治とのつながりを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> フランスが近代革命を経て近代国家を形成していった過程を理解している。(知技) フランスの政治の変化と現代の政治とのつながりを考察し、表現している。(思判表) 	
ヨーロッパにおける国民意識の高まり 「国民」の登場 ヨーロッパと中南米諸国の動向	<ul style="list-style-type: none"> 19世紀のヨーロッパと中南米諸国の動向を理解する。 徴兵制や義務教育、政治参加を通じて、国民としての一体感が高まったことを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパで国民国家が形成されていく過程と中南米諸国の独立を理解している。(知技) フランス革命の影響とヨーロッパにおける国民意識の高まりを考察し、表現している。(思判表) 	
ロシアの拡大とアメリカの発展 ロシアの拡大 アメリカ合衆国の発展 南北戦争	<ul style="list-style-type: none"> ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展していく過程を理解する。 ロシアとアメリカ合衆国が発展する過程で、さまざまな問題を抱えていたことを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ロシアとアメリカ合衆国が領土を拡大し、発展していく過程を理解している。(知技) アメリカ合衆国の発展の一方で、先住民の強制移住や黒人への人種差別などの問題があったことを考察し、表現している。(思判表) 	
産業革命と資本主義 産業革命 資本主義の発展と社会問題 社会主義の広がり	<ul style="list-style-type: none"> イギリスから産業革命と資本主義社会が広がっていく過程を理解する。 産業革命を経て、経済の仕組みが大きく変化し、労働問題や社会問題が発生したことを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 産業革命による変化と資本主義社会の成立が、ヨーロッパ諸国に広がっていく過程を理解している。(知技) 産業革命が欧米諸国に与えた影響を考察し、表現している。(思判表) 	
欧米のアジア侵略 欧米とアジアの力関係 アヘン戦争と中国の半植民地化 インドと東南アジアの植民地	<ul style="list-style-type: none"> イギリスを中心とする欧米諸国が、工業製品の市場や原料の供給地を求めてアジアへ進出した過程を理解する。 欧米諸国のアジア進出とそれに対するアジア諸国の動きを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> イギリスのアジア進出によって起こったアヘン戦争やインドの大反乱を理解している。(知技) 欧米諸国のアジア進出の理由と背景やアジア諸国の対応と変化を考察し、表現している。(思判表) 	
開国と不平等条約 ペリーの来航 不平等な通商条約	<ul style="list-style-type: none"> ペリー来航によって、幕府が対外政策を転換し、開国したことを理解する。 ペリー来航から日米修好通商条約の締結までの過程、不平等な点について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の開国のきっかけや、日米修好通商条約の内容を理解している。(知技) 江戸幕府が開国した理由や、欧米諸国と結んだ外交関係を考察し、表現している。(思判表) 	
開国後の政治と経済 幕府への批判の高まり	<ul style="list-style-type: none"> 幕府への批判の高まり、貿易開始による物価の上昇を理解する。 開国によって、日本の政治や経済は 	<ul style="list-style-type: none"> 尊王攘夷運動や桜田門外の変、開国後の貿易の様子を理解している。(知技) 開国による政治的及び社会的な影響を 	

	開港の経済的影響	どのように変化したかを考察し、表現する。	人々の生活との関わりから考察し、表現している。(思判表)
	江戸幕府の滅亡 薩摩藩と長州藩の動き 世直しへの期待 大政奉還と王政復古	<ul style="list-style-type: none"> ・倒幕への動きや幕府の対応、外国の動きから、江戸幕府の滅亡までの経緯を理解する。 ・開国による政治的及び社会的な影響が、明治維新への動きを生み出したことを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大政奉還が行われ、江戸幕府が滅ぶまでに起こった主な出来事を理解している。(知技) ・薩摩藩や長州藩、会津藩の動きと幕府政治の推移、開国による人々の生活の変化を考察し、表現している。(思判表)
	新政府の成立 明治維新 藩から県へ 身分制度の廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府の方針や諸改革の内容、中央集権国家の体制が確立していったことを理解する。 ・明治維新による社会の変化、特に身分制度の廃止の意義と問題点について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府が成立し、近代国家の基礎が整えられていったことを理解している。(知技) ・明治維新によって、幕藩体制や身分制度がどのように変化したかを考察し、表現している。(思判表)
	明治維新の三大改革 三大改革 学制の公布 徴兵令 地租改正	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府が行った学制・兵制・税制の改革の内容を理解する。 ・明治維新の三大改革が人々の生活に及ぼした影響について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学制・兵制・税制の改革の内容を理解している。(知技) ・新政府が行った学制・兵制・税制の改革の影響を、江戸時代の制度と比較しながら考察し、表現している。(思判表)
	富国強兵と文明開化 富国強兵 殖産興業政策 文明開化 新しい思想	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府が行った富国強兵・殖産興業政策の内容を理解する。 ・文明開化の風潮について、社会の様子や人々の生活が大きく変化したことを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代的な産業発展のために政府が進めた富国強兵・殖産興業政策の内容を理解している。(知技) ・文明開化の風潮について、社会の様子や人々の生活が大きく変化したことを、江戸時代と比較しながら考察し、表現している。(思判表)
	近代的な国際関係 ぶつかる二つの国際関係 岩倉使節団 清や朝鮮との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・近代的な国際関係の下で進められた、明治初期の外交政策を理解する。 ・明治初期の外交政策について、岩倉使節団の目的と帰国後の近代化への影響を考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新政府が行った岩倉使節団の派遣や、清や朝鮮への外交政策を理解している。(知技) ・新政府が行った外交政策について、欧米諸国やアジア諸国との関係から考察し、表現している。(思判表)
	国境と領土の確定 南北の国境の確定 北海道の開拓とアイヌの人々 沖縄県の設置と琉球の人々	<ul style="list-style-type: none"> ・領土の確定について、近代的な国際関係の下で、新政府が行った外交政策を理解する。 ・北海道の開拓と産業の関係、沖縄県成立の過程での中国との関係について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国境と領土の確定について、北海道や沖縄などに対して新政府が行った政策を理解している。(知技) ・蝦夷地と琉球王国が日本に組み込まれる過程について考察し、表現している。(思判表)
	領土をめぐる問題の背景	・竹島、北方領土、尖閣諸島が我が	・竹島、北方領土、尖閣諸島の領有の歴

	<p>歴史的に見る島々の領有 あしかばねの舞台・竹島 日本人の生活の舞台・北方領土 かつお節製造の舞台・尖閣諸島</p>	<p>国の固有の領土になった時期や経緯と、日本政府の見解を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹島、北方領土、尖閣諸島について我が国の固有の領土として人々の生活の舞台となった背景を考察し、表現する。 	<p>史的な経緯と日本政府の見解を理解している。(知技)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これらの島の領有に関する各国の主張も踏まえ、我が国の固有の領土である背景を考察し、表現している。(思判表)
	<p>自由民権運動の高まり 自由民権運動と士族の反乱 高まる自由民権運動 国会の開設をめぐる対立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動が始まった経緯や、改革への不満から士族の反乱が起こった過程を理解する。 ・憲法草案などの資料から、自由民権運動がどのような社会の実現を求めていたのかを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由民権運動のおこりや政党の結成、激化事件に至る過程を理解している。(知技) ・自由民権運動から憲法制定に至るまでの時期について、民権側と政府側の立場からそれぞれの主張を考察し、表現している。(思判表)
	<p>立憲制国家の成立 憲法の準備 憲法の発布 帝国議会の開設</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政府が主導した憲法の制定過程、大日本帝国憲法の内容の特徴を理解する。 ・議会政治が始まったことの歴史的意義や、現代の政治とのつながりを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法の制定過程とその内容の特徴、選挙制度などを理解している。(知技) ・大日本帝国憲法の制定過程とその内容の特色を踏まえ、その特色と現代とのつながりを考察し、表現している。(思判表)
	<p>欧米列強の侵略と条約改正 列強と帝国主義 条約改正の実現 東アジアの情勢</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国の植民地獲得競争、日清戦争に至る背景としての東アジアの情勢を理解する。 ・条約改正に至る過程や、欧米諸国と対等な外交関係が結ばれるまでの動きを考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国の植民地獲得競争、日清戦争に至る背景としての東アジアの情勢を理解している。(知技) ・条約改正について、長年にわたる課題として取り組まれたことを、背景を踏まえて考察し、表現している。(思判表)
	<p>日清戦争 日清戦争 三国干渉と加速する中国侵略 日清戦争後の日本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争に至る動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解する。 ・下関条約の内容を理解し、戦後のアジアの国際関係や国内情勢について考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日清戦争に至る動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解している。(知技) ・日清戦争の日本や清への影響を考察し表現している。(思判表)
	<p>日露戦争 義和団事件 日露戦争 日露戦争後の日本と国際社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロシアやイギリスの動向と日本との関係に着目し、日露戦争に至る動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解する。 ・日露戦争について、戦争の規模や国内外の反応を考察し、表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日露戦争に至る動き、戦争のあらましと国内外の対応を理解している。(知技) ・日露戦争の日本や世界への影響について、日清戦争と比較しながら考察し、表現している。(思判表)
	<p>韓国と中国 韓国の植民地化 満鉄の設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の植民地化と中華民国が建国される過程を理解する。 ・韓国の植民地化への民衆の抵抗、中国国内の民族的自覚の高まりにつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国の植民地化と中華民国が建国される過程を理解している。(知技) ・韓国や中国の国内での動き、政治の変化について考察し、表現している。

	中華民国の成立	いて考察し, 表現する。	(思判表)
	産業革命の進展 産業と資本主義の発展 社会問題の発生 地主と小作人	<ul style="list-style-type: none"> ・明治時代の産業と資本主義の発展を理解する。 ・産業革命によって, 都市や農山漁村の生活に変化が生じたことを考察し, 表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代産業が発展して資本主義の基礎が固まったことを理解している。(知技) ・産業と資本主義の発展によって, 日本で発生した社会問題を考察し, 表現している。(思判表)
	近代文化の形成 日本の美と欧米の美 新しい文章 学校教育の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・近代文化の形成を, 学問や科学の分野で国際的な業績が生まれたことや教育の普及から理解する。 ・明治時代の文化の特色を考察し, 表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近代文化が形成されたことを, 学問・教育, 科学・芸術の発展を通して理解している。(知技) ・近代文化は, 伝統的な文化の上に欧米文化を受容して形成されたことを考察し, 表現している。(思判表)